

まるオフィス
とは？

宮城県気仙沼市に拠点をおく教育&まちづくりNPOです。
「地元の課題を学びに変える」を掲げて、地域内外のプレーヤーをつなぎ、中高生の探究的な学びの応援をしています。



マンガで分かる探究学習

中学生や高校生が一人ひとり問いやテーマを立て、地域でプロジェクトを企画する中で自ら学びを生み出す。昨今よく言われる「探究学習」の中でも特に「プロジェクト型学習 (PBL)」と呼ばれます。私たちは「マイプロジェクト」とも言います。私たちは、中高生が年がら年中、まち中どこでも、思いっきり PBL を通して探究できる地域を目指しています。ただ、そもそも探究だの PBL だの言っても地域の人や保護者に伝わることはほとんどなく、そこで、PBL の価値を発信するために生み出されたのが、マンガで分かる探究学習！「中高生の問いストーリー」というサイトです。

問いが変化する物語

2022年3月11日に1作目のマンガを公開し、同8月まで計12作品をリリースしました。どれも気仙沼の実在する中高生による、探究の実例をマンガにしたものです。決してサクセスストーリー的な事例ばかりを並べている訳ではありません。試行錯誤を重ね、探究のテーマである「問い」がどのように変化していったのか、その物語を追っかけるマンガなんです。まさに「問い」の「ストーリー」というダジャレですね。読みながら、私だったらどんな問いを立てるだろう…と思いをめぐらせ楽しんでもらえたら嬉しいです。そして今年も7月～9月にかけて、全8作品を「シーズン2」としてリリースします！

シーズン1の記念すべき1作目の主人公・中学生あいゆさんは、「地元の水産加工の工場で働いている外国人実習生は、地震が起きたらちゃんと避難できるんだろうか？」という問いに出会います。日本語の警報は伝わるのか、地域の避難所では受け入れてもらえるんだろうか…。彼女は学校、会社、地域を巻き込んでアクションを起こします。

マンガで描かれているのはここまでですが、その後「いざ」というときに助け合うには、実習生と地域の方の平時からのコミュニケーションが大切で、それはどうやったら仕掛けられるだろう？」という問いに進化していきます。

伴走者の役割

私たちコーディネーターは、中学生のころからあいゆさん（春から高校生）のサポートをしてきました。ただ、彼女はそんなサポートがなくなつて、きっと自分で意志ある行動を起こしたことでしょう。私たちの役割は、中高生の自走を応援する伴走者（ガイドランナー）ですので、ぐいぐい引っ張ったり、背中をぐいぐい押ししたりしません。基本は、中高生の問いに「問いかける」だけです。「それはどうして？」「どうやったら実現できるだろう？」「何に気づいた？」「それはどうして？」そしてときどき、その問いに合った専門家や地域のキーマンを紹介します。コーディネーターは無力で無責任だけどしっかり貢献する、という絶妙な立ち回りを追求します。

彼女だけじゃなく、中学時代から関わりのある高校生は他にもいます。小・中・高と学校の枠にとらわれず、地域で伴走できることは私たち社会教育のプレーヤーの強みです。それぞれがどんな問いの進化・深化を見せてくれるのか、これからも楽しみです。



PICK UP

気になる記事はWEBで詳細をチェック！スマホ/タブレットでQRコード読込

PICK UP #1



探究学習塾ナミカゼ 2023 が
始まります
探究学習塾ナミカゼ #1



PICK UP #2



気仙沼市探究学習支援事業
とは？



PICK UP #3



佐沼高校活動レポート



PICK UP #4



中高生の問いストーリー
Season2 が始まります



PICK UP #5



問いを立てると、おもしろい。
全国マイブロ常連・気仙沼で
育む「探究」のススメ



マンスリー
サポーター

まるクルー
募集中！

オススメ
YouTube



【マンガで分かる探究学習】
中高生の問いストーリー SEASON2
まもなく公開！新キャラの名前は問い○○○○

活動へのご支援を毎月定額寄付にて
受け付けております
(1口1,000円～自動引き落とし)。
マンスリーサポーターには、四半期
に一度のシーズンレポートと年間レ
ポートをお送りいたします。



寄付ページは
こちら



株式会社
菅原工業

株式会社 藤田 鐵工所

アサヤ株式会社

熊栄産業株式会社
松島網

唐桑町
佐藤歯科医院

有限会社
根口商店

株式会社 カネダマ

パートナーズ

唐桑御殿
つなかん

栗菓子舗

第十八 一丸

気仙沼さん